

令和 6 年度 第 2 回松元支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日 時	令和 6 年 10 月 17 日 18 時 30 分～19 時 50 分
場 所	松元支所 2 階中会議室
出 席 者	地域懇話会委員、地域活性化アドバイザー、事務局
会 次 第	<p>○協議事項</p> <p>①令和 6 年度の事業進捗</p> <p>②令和 7 年度の事業概要</p> <p>③「地域と共に創るまちづくりプラン」の改定について</p>
主な意見等	<p>①②令和 6 年度の事業進捗、令和 7 年度の事業概要</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <p>○事業計画などは、令和 5 年度よりも 6 年度、6 年度よりも 7 年度と魅力的になっており、充実しているなど感じ、非常にいい計画になっていると思う。そうになると予算について気になるが、予算は有限であるため事業の形を変えろとか、規模を縮小するなどして継続できたらいいと思う。</p> <p>○令和 7 年度の松陽高校美術科との事業について、松元地域を PR できるような絵画の制作も検討してもらいたい。 ⇒来年度に向けて、松陽高校と調整をさせていただきたい。</p> <p>③「地域と共に創るまちづくりプラン」の改定について</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <p>○町田久成の説明の記載方法について、誤解を生まない表現にした方がいいと思う。歴史的な検証も含めて検討してほしい。</p> <p>○事業の展開について、「引き続き」の事業という感じが強いので、何か新しいものがあればいいと思う。 ⇒今のプランについて方向性が出来ているため、内容をブラッシュアップして充実させ、地域活性化につなげていこうと考えている。</p> <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <p>○内容の拡大については、今やっていることをブラッシュアップしていく、焦点を絞って進めていった方がより効果的な取組みになるのではないと思う。 マルシェについては、皆で取組んだ中でとても効果があったと感じている。継続していくため、少しずつでも予算のかからない方向を検討していかないといけない。 松陽高校は、松元にある唯一の高校であり、学校と地域が連携することは地域にもプラスになり、生徒にとっても地域と関わりをもつことはいい経験になると思う。お互いのいいところが引き出せるような取組みが継続できるといいと思う。</p> <p>○人口が増加傾向にあるのは、松元の一つの強みである。プランの中で、卓球・町田久成・松陽高校・お茶という明確な強い武器を持っている。人口が増加している中、イベントが魅力的に伝わるチャンスだと思う。この強みを生かせる事業ができればいい。</p>